

# 11 株式会社 ホーブ

COMPANY & PROFESSIONAL PICK UP!



品種開発から果実販売まで。

COMPANY DATA



株式会社 ホーブ (かぶしきがいしゃ ほーぶ)

【所在地 / 上川郡東神楽町 14 号北 1】

- 事業内容 / 種苗、青果卸、馬鈴薯
- 従業員数 / 25名
- TEL / 0166-83-3555
- 設立 / 1987年 6月
- FAX / 0166-83-3564 (経営管理部 馬場文秀)
- HP / <https://hob.co.jp>



INTERVIEW S.T さん (勤続：3年目)

Q1 | この会社の魅力を教えてください

『イチゴ生産の先駆者的存在。』

夏イチゴの品種開発の専門家。イチゴの開発から販売まで、自社で一貫して行う魅力。栽培・収穫・選果など、イチゴにかかわる様々な仕事に取り組めます。中でも、夏イチゴの品種開発に力を入れており、自社ブランド品種を数多く生み出している誇りがあります。

Q2 | この会社で学んだことを教えてください

『生産者と消費者をつなぐ』

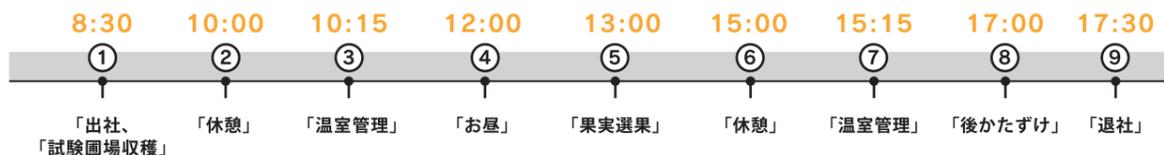
全国への販売の架け橋。全国の生産地から、消費者の手につないでいく仕事。1年間を通してイチゴの販売に携わり、取り扱ったイチゴをお客様が購入するまでを見通すことができ、自らの役割を強く実感しています。

Q3 | 未来の新人さんへ一言！

『学んだことを活かし、成長する。』

自分に合った職場環境。農業、生物資源、化学から経済や商業など品種開発から販売まで一貫して行うホーブだからこそ、学んだことを幅広く活かせる環境があります。福利厚生も充実。産休・育休など状況に合わせた働き方が可能です。

TIME TABLE / ある一日の時間割



INTERVIEW | 創設者 高橋 巖さん

Question 1 | どんな会社ですか？

ワサビの研究農場に勤務していた頃から北海道に魅せられ、北海道の気候を最大に利用した北海道ならではの育苗を模索していました。その頃、園芸学会で「四季成性イチゴ」の研究発表を聞き、当時はほとんど考えられていなかった「夏に収穫できるイチゴ」を、北海道の冷涼な気候を利用することで可能にできると考えました。

以来、四季成性イチゴの栽培研究に取組み、昭和62年(1987年)6月に独立。現在の本社所在地である上川郡東神楽町に株式会社ホーブを設立しました。これまで、研究者により使われていたバイオテクノロジー技術(現在では「組織培養技術」に区別)を実際の農業に活かすことで、北海道農業を活性化の一助を担いたいという強い思いで事業をスタートさせました。

以降、花ユリ、食用ユリ、アスパラガス、長イモなどの均一無病苗の生産を手掛け、平成13年(2001年)に業務用イチゴの卸会社を吸収合併することで、イチゴの品種開発から無病苗の生産、果実の買取り・販売とイチゴに特化した事業を構築させました。設立後30年余りが経過していますが、何度も危機的状況乗り越え、現在は一般消費者にも直接購入いただける『夏瑞』のような生食用イチゴの事業で多くの皆様に支えられ、喜び・感動をお届けできることに会社設立の意義を再認識しております。



MESSAGE 会社からのメッセージ

下記の方を募集しています！

- 明るい方
- 体力、気力に自信のある方
- フルーツに興味のある方
- 数字が嫌いではない方